



おおらか さわやか きわやかな人を育む大崎の教育

問 教育委員会 ☎ 476-1111 (401)

◆大崎町教育委員会では、次の要領で大崎町奨学生を募集します。

【申し込み資格】

■大崎町に3年以上居住する人の子弟で、高等学校・高等専門学校・大学・専門学校など（予備校を除く）に在学していること

■学業および性行が優良かつ身体強健で、経済的理由により修学困難であること

【奨学金(貸与)月額】

高等学校など 1万円 高等専門学校 2万円 大学・専門学校 2万2千円

【受け付け期間】

平成25年4月8日（月）～4月22日（月）

※申し込み方法など、詳細は大崎町教育委員会管理課へお問い合わせください。

◆平成24年度大崎町教育振興懇談会を開催しました。

2月15日（金）に中央公民館大ホールにおいて、町長、町議会議員、町議会文教経済委員、教育委員、小中学校長、PTA会長など計35名の出席により、教育振興懇談会を開催しました。

はじめに教育長から町教育行政の状況について説明があった後、町内3校による実践発表が行われ、学力向上や生徒指導について、また、学校・家庭・地域の連携の在り方等について活発な協議がなされました。



まよひの窓おしえの庭

NO.16

地域で子どもを育てる

持留小学校 校長 桑水流洋一

今日の変化の激しい社会情勢の中で、子どもたちに求められていることは、夢や希望を持ち、将来に向けてしっかりと自分を描き、あきらめることなく自分の夢に向かう意欲や実行力です。その夢や希望を育む基盤は、子どもたちが生活している地域・ふるさとです。このふるさとで、共に生活している人々や地域の自然や環境、地域の行事、慣習、言い換えれば『人・もの・こと』と深く関わりあうことによって、子どもたちは、豊かに学び、生きる力を育てていきます。

大崎町は、①エコの町、②養鶏・養豚・養鰻・牛の飼育など畜産や農業の盛んな町、③横瀬古墳を代表とする歴史の町、④くにの松原を代表とする自然豊かな町、⑤数多くのスポーツ選手輩出の町、⑥照日神社の神舞を代表とする伝統芸能の町です。そして、このような特色に加え、今、各地で住民の英知を結集して、新しい自治の形『共生・協働』への取組がスタートし、新生大崎町に向けて歩き始めています。このように、大崎町には、子どもに夢や希望を与える素材が豊かにあります。しかし、その素材と子どもたちが深く関わり合っているのでしょうか。『地域で、子どもを育てる』観点が、大切です。このような社会だからこそ、より一層『人・もの・こと』と『共生・協働』の取組の中に、『子どもたちをどう関わらせていくのか』という観点を持って、取り組んでいただければ、将来を担う子どもたちが、大崎町のために、日本のために頑張っていきたいという大志を持ってくれるのではないのでしょうか。



自主防災組織を中心に
避難訓練は継続的に！



常に居合わせた場所や高台の位置を確認！
いざという時には、速やかに避難！

